

初日から大勢の家族連れなどでにぎわいのほりぎるフェスタ(きょう午前)



食欲・味覚の秋

のぼりぎるフェスタ開幕

10/26 恋する。パンフエアも
ごはんのおとも大集合

県北地区最大の観光物産展「のぼりぎるフェスタ Together 2019」が、きょうから延岡市役所前の中町シンボルロード特設会場が始まった。大分県佐伯市を含む76業者が出展し、物産・飲食物販売をはじめ、事業紹介や多彩なイベントなどでにぎわっている。あす午後5時まで。

好天に恵まれた初日のきょうは、愛宕幼稚園鼓笛隊によるパレード演奏に続き、西村通洋実行委員長が開会を宣言した。上田耕市大会会長は、市の文化功労者に決まった山本俊幸さん(71)を壇上で紹介しながら「36回目のフェスタ。長年フェスタの発展に寄与していただいた山本さんはじめ多くの方のおかげ」と感謝した。

読谷山洋司延岡市長は

「県北の品々が勢ぞろい。県内外の人たちに存分に楽しんでもらえれば」と話した。

会場内には、地鶏やアユなど延岡を代表する食べ物や並んだ。ご飯に合うおかずを集めた新企画「ごはんのおとも大集合」や恒例のアユのつかみ取り、わんぱくのほりぎるなどのイベントが来場者を楽しませていた。

あす正午から午後4時まで、県北の8店舗による「恋するパンフエア」も開かれる。

あすまで
延岡市中町